

国際電気通信連合(ITU)
世界電気通信標準化総会(WTSA-20)
に関する状況報告

令和2年12月15日
ITU部会

世界電気通信標準化総会(WTSA: World Telecommunication Standardization Assembly)

- ITUでネットワーク分野の標準化を行う電気通信標準化部門(ITU-T)の総会であり、4年に1回開催。
- 前回総会(WTSA-16)は2016年10月25日～11月3日に、ヤスミン・ハマメット(チュニジア共和国)にて開催され、全体で約700名、日本から32名が参加。
- 次回総会(WTSA-20)は、当初2020年11月17日～27日にハイデラバード(インド)で開催予定だったが、新型コロナウイルスの影響により2021年2月23日～3月5日へ延期
- ITU理事会バーチャルコンサルテーション第2回(2020年11月16日～20日)において2022年3月1日～9日への再延期に合意。(理事国及び全加盟国の過半数の合意を経て2021年1月頃正式決定予定)
- 併せて、2022年のWTSA-20までに電気通信標準化諮問委員会(TSAG)を3回(2021年1月、10月、2022年1月)開催することに合意。

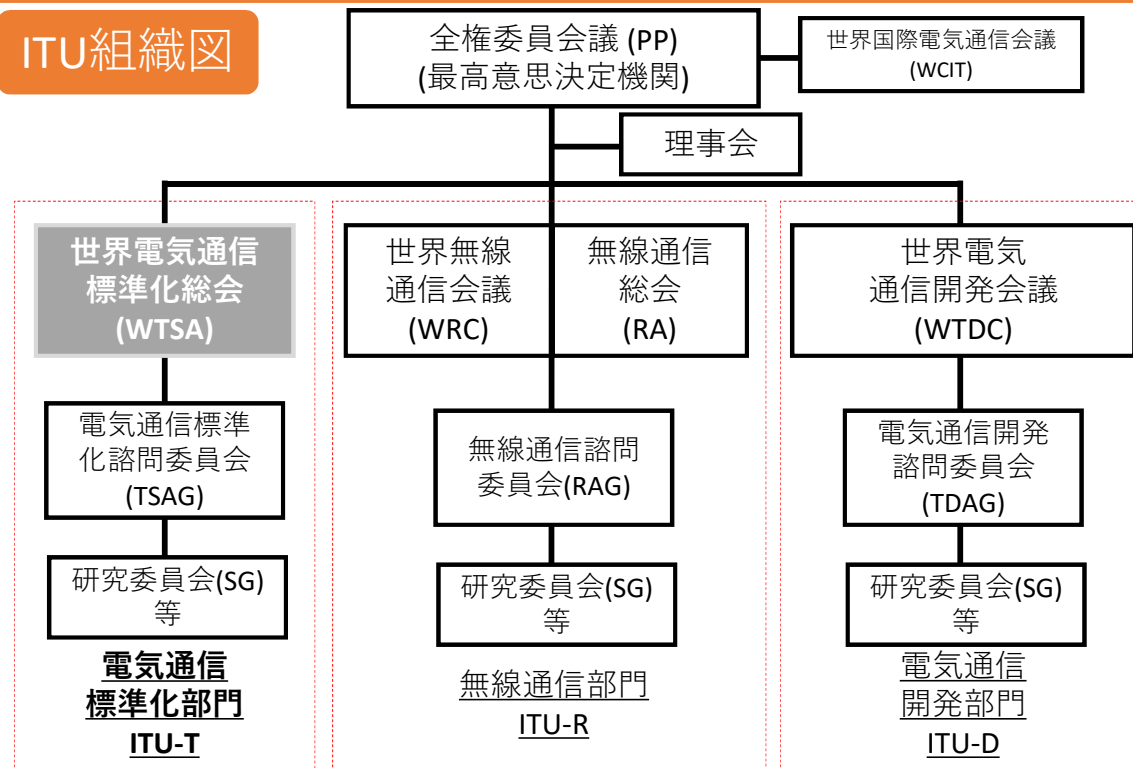
WTSA-20における主な議題

1. 次会期における研究体制の決定
2. 各研究委員会(SG)議長・副議長の任命
3. 次会期の研究課題の承認
4. 決議案の承認
5. SGから提出された勧告案の承認

WTSA-16の主な結果

- 次期研究会期の研究課題承認：133件
- 勧告承認：7件(新規4件、改訂3件)
- 決議承認：53件(新規16件、改訂31件、廃止6件)
- 各SGの議長・副議長の任命において、我が国から議長2名、副議長6名が任命

ITU組織図



TSAG: Telecommunication Standardization Advisory Group

ITU理事会バーチャルコンサルテーション第2回において、ITU-Tの継続性と安定性確保のため、ITU-T事務局より以下の指針が提示され、議事録に記録された。

1. SG/TSAGの議長及び副議長
 - 現在のSG、TSAGの議長/副議長は、2022年第1四半期のWTSAまで継続【WTSA決議35】
 - 議長が継続できない場合、副議長の中から1名を選出【ITU条約244項】
2. 研究課題の新規設定・改訂
 - すべてのSGは、WTSAへの報告書(次会期研究課題案を含む)を作成済み
 - WTSA間の新規又は改訂研究課題の承認は、現在準備されているSG報告書に基づいて実施可能【WTSA決議1】
 - 2022年第1四半期までの研究期間の延長により、各SGは、WTSA前のTSAGまで作業を継続し、WTSAへの報告書を修正する
3. WTSAからの権限委譲により、研究課題の更新はTSAGで発効することができる。【WTSA決議22】
4. SG再編は次回のWTSAで検討する。
5. 作業方法の更新：TSAGは、Aシリーズ勧告“ITU-Tの作業組織”をレビューし、改訂する権限を有する。【WTSA決議22】
6. WTSA決議の新規設定/修正/削除は、次回のWTSAで検討する。
7. 次々回のWTSAは2024年に開催することが望ましい。

上記3のとおり、WTSAで議論される予定の議題のうちSGの研究課題の更新は、今後開催されるTSAGにおいて、前倒しして議論が行われる可能性がある。

ITU部会において、SGの研究課題の新規・改訂・削除に関する
TSAGへの対処方針を一部答申（令和2年12月14日）

SG研究課題の新規・改訂・削除

新規研究課題10件、既存の研究課題の統合等による改訂研究課題29件、継続研究課題83件の合計122件が各SGから次期研究課題案として提案。
 主な研究課題案は以下のとおり。

新規	循環型の持続可能なシティ及びコミュニティの構築【SG5】
	統合広帯域ケーブル網上でのAIを活用した機能拡張【SG9】
	通信・ICTソフトウェアの模造・改ざん対策【SG11】
	デジタルファイナンスサービスのQoS及びQoEの知覚及びフィールド評価【SG12】
	量子関連セキュリティを含むエマージングテクノロジーに関するセキュリティ【SG17】
	ビッグデータを含むIoT・SC&Cにおけるデータの分析、共有、運用【SG20】
改訂	気候変動緩和及びスマートエネルギーソリューション【SG5】
	テレビ、音声番組の素材伝送・一次分配・二次分配【SG9】
	ベンチマークテストを含む新しい技術のプロトコル、ネットワーク及びサービスのテスト仕様【SG11】
	パラメトリックモデル及びE-modelによる会話音声及びAV品質プランニング、予測、監視【SG12】
	光ファイバとケーブルの特性と試験方法及びインストレーションガイダンス【SG15】
継続	電気通信サービス及びIoTのセキュリティ【SG17】
	新興デジタル技術で強化された垂直横断的な要件、機能及びアーキテクチャフレームワーク【SG20】
	固定/携帯電気通信サービスへのナンバリング、ネーミング、アドレッシング、識別子計画の適用【SG2】
	将来網に関する革新的サービスシナリオ、展開モデル、移行【SG13】
	人工知能に対応したマルチメディアアプリケーション【SG16】
削除	クラウドコンピューティング及びビッグデータインフラのセキュリティ【SG17】
	IoT・SC&Cのアーキテクチャ、プロトコル及びQoS/QoE【SG20】
	固定回線交換網、移動網及びパケット交換(IP)網の音声端末の音声伝送特性【SG12】

SG研究課題の新規・改訂・削除(続き)

以下の4件の新規研究課題については、現在各SGで検討中のものである。
今後TSAGに提案された場合には、他の標準化機関とのギャップ分析等の十分な検証が行われていないことから、我が国として「不支持」とすることが適当である。

新規

Future Vertical Communication NetworksにおけるManyNetsサポートのためのプロトコル 【SG11】

Future Vertical Communication Networksにおける高精度通信の制御と管理のためのプロトコル 【SG11】

高い正確さと確定的通信をサポートしたNew IPの為の機能とアーキテクチャ 【SG13】

ManyNetsの為の通信枠組みをベースにしたNew IP 【SG13】

上記4件以外の118件については、基本的に今研究会期の研究課題の継続又は情勢に応じた新規設定・改訂であるため「支持」とすることが適当。

(参考1) 電気通信標準化部門における研究体制(WTSA-16以降)

全権委員会議 PP
最高意思決定機関

(4年毎に開催)

電気通信標準化部門(ITU-T)

世界電気通信標準化総会 WTSA
研究課題設定、勧告の承認

(4年毎に開催)

研究委員会：SG

SG2

サービス提供の運用側面及び電気通信管理
議長 ラシュトン(英)
サービス規定・定義、ナンバーリング、アドレッシング、ルーティング関連

SG3

料金及び会計原則と国際電気通信・ICTの経済と政策課題
議長 津川 清一(KDDI)

計算料金制度改革、精算原則関連

SG5

環境、気候変動と循環経済
議長代理 チー(中国) 副議長 高谷 和宏(NTT)
網及び装置保護、電磁環境の影響に対する防護、ICTと気候変動関連

SG9

映像・音声伝送及び統合型広帯域ケーブル網
議長 宮地 悟史(KDDI)

統合型広帯域ケーブルネットワーク及び映像・音声伝送

SG11

信号要求、プロトコル、試験仕様及び模倣造品対策
議長 クチェリヤビ(露)
IP網、NGN等の信号及びプロトコル並びにNGN等の試験仕様関連

SG12

性能、サービス品質(QoS)及びユーザー体感品質(QoE)
議長 アシャムファ(ガーナ)
全ての端末、ネットワーク及びサービスのQoS及びQoE関連

SG13

IMT-2020、クラウドコンピューティングと信頼性の高いNW
基盤設備を中心とした将来網

議長 リーマン(スイス) 副議長 後藤 良則(NTT)
移動及びNGNを含む将来網の要求条件、アーキテクチャ、評価、融合関連

SG15

伝送、アクセス及びホームのためのネットワーク、技術及び
基盤設備

議長 トルウブリッジ(米) 副議長 荒木 則幸(NTT)
伝送網及びアクセス網基盤、システム、装置、光ファイバー及びケーブル関連

SG16

マルチメディア符号化、システム及びアプリケーション

議長 ルオ(中) 副議長 山本 秀樹(OKI)
NGN等を含む既存・将来網のサービスのためのユビキタスアプリ
ケーション及びマルチメディア関連

SG17

セキュリティ

議長 ユム(韓) 副議長 三宅 優(KDDI)
サイバーセキュリティ、スパム対策及びID管理等

SG20

IoTとスマートシティ・コミュニティ

議長 マルゾウキ(UAE) 副議長 山田 徹(NEC)
IoTとスマートシティ、スマートコミュニティを含むそのアプリケーション

TSAG

電気通信標準化諮問委員会
議長 グレーシー(加)
ITU-Tの活動の作業方法、優先事項、計画

